

進学塾ビッグバンによろこそ。新学期劈頭にふさわしい、かぐわしいアイルランド民謡をお届けします。宝塚歌劇団でも歌われる曲です。美しい原詩と訳詩を味わってください。

「春の日の花と輝く」

(Believe me, if all those endearing young charms)

アイルランド民謡

作詞:トーマス・ムーア

日本語詞:堀内敬三

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| 1 春の日の花と輝く | 1. Believe me if all those |
| うるわしき姿の | Endearing young charms |
| いつしかに褪せてうつろう | Which I gaze on so fondly today |
| 世の冬は来るとも | Were to change by tomorrow |
| わが心は変わる日なく | And fleet in my arms, |
| おん身をば慕いて | Like fairy gifts fading away |
| 愛はなお緑いろ濃く | Though would'st still be adored |
| わが胸に生くべし | As this moment thou art |
| | Let thy loveliness fade as it will |
| 2 若き日の頬は清らに | And around the dear ruin |
| わずらいの影なく | Each wish of my heart |
| おん身今あでにうるわし | Would entwine itself |
| されど面褪せても | Verdantly still. |
| わが心は変わる日なく | |
| おん身をば慕いて | 2. It is not while beauty |
| ひまわりの陽をば恋うごと | And youth are thine own |

とこしえに思わん

And thy cheeks
Unprofaned by a tear
That the fervor and faith
Of a soul can be known
To which time will but
Make thee more dear
No the heart that has truly loved
Never forgets
But as truly loves
On to the close
As the sunflower turns
On her god when he sets
The same look which
She'd turned when he rose.

アイルランドの古いメロディにアイルランドの国民的詩人トーマス・ムーア(Thomas Moore 1779~1852)が詩をつけたもの。作曲者は不明。

トーマス・ムーアは、恋人のウェリントン侯爵夫人が天然痘の後遺症による吹き出物で苦しんでいるとき、それを慰めるためにこの詩を作ったと言われていました。ただし、この説には証拠はありません。

この詩を捧げた相手は侯爵夫人ではなく、自分の妻だったとする説もあります。楽譜は1737年にロンドンで印刷・出版されたという記録がありますが、曲はそれよりずっと古くからありました。この曲は、ほかにも、賛美歌467(believe me)や、米国名門ハーバード大学の卒業式歌「Fair Harvard」にもつけられています。(by 二木紘三氏のブログ)

原詩を見ると、私たちが受験で使う英語とはずいぶんかけ離れていることに気づきます。時代が違うのと、アイルランドはイングランドとは違い、ケルト人の国家だという理由からです。ここはかつてはイングランドの植民地だったこともあり、両者の関係は今も微妙なものがあります。そういえば、かつて同じ植民地であったスコットランドを旅したときも、彼らは自分たちをイギリス人だと認めようとしないので、レストランの主人に「じゃあ、あなた方はバイキングの子孫か？」と聞くと、嬉しそうに「イエス」と答え、格別大きな North Sea 産の salmon steak を振舞ってくれました。先日行われたイギリスの地方議会選挙でも、スコットランド独立を訴える党が第一党になりました。多民族・多宗教がひとつの「国家」の中に相和して住まうことのむずかしさは、幾時代を経ても消えることのないことを私たちは思い知らされます。

私たちは、ここで、国とは何か、国と個人とはどうかかわるかについて考えざるを得なくなります。国を支えて国に頼らず、という言葉があります。私たちは「医」の資格を取ることによって、国の運命に翻弄されるひ弱な個人から脱却し、高らかに、おおらかに生きていく、余裕があればこの国を支えていく、という方針を選ぶことができます。それは当然楽な道ではありませんが、決して不可能な道ではありません。勤勉を積み重ね、授業で一つ一つ小さな感動を蓄積する、その果てに合格があり、個人としての真の自立が達成されるなら、住む国がどのようになろうとも、どのような時代が来ようとも、たくましく生きていくことができます。教育の本来の目的は、国を支えて国に頼らない強固な「個」を作り自立させることです。そしてさらに余裕があるなら、詩や歌や絵画や映画など、人類が生み出した芸術文化にも触れ、その背景の歴史を学ぶことによって、人間としての厚みを増すよう努力すべきです。ビッグバンは、合格を請け負う予備校にすぎません。ですから、芸術文化までは手が回りませんから、今年一年は、そうしたものに遠ざかるのは仕方がないことですが、遠ざかることから来る文化芸術への「飢え」を敢えて持ち続けてください。合格の暁にこそ、その「飢え」は一気に癒される、そのときの自分に期待しましょう。

さて、進学塾ビッグバン・医歯薬ロジスティックスも4月9日（月）に開講の運びとなりました。今年は昨年より1クラス増えて、6クラスになりました。前から申しておりますように、今年は、格別優れた生徒がいない代わりに、昨年のAクラスに匹敵する学力の持ち主が今年のABCクラスに入っており、期待の持てる生徒を引っさげてスタートしたことになります。というのは昨年のAクラスのうち9割が医学部医学科に合格したからです。

Dクラス以下も、これまでの同クラス以上の学力の持ち主たちです。大いに期待が持てます。次のクラス分けテストでは、ぜひ上のクラスに入れるようがんばってください。

幸先のいいスタートが切れたからといって、一年間強い意志を持続しかつさらに学力を進歩させなければ、合格しないのは自明のことです。事実、少しずつですけれど、朝8時40分までに必ず登校して、夜22時に帰る、という体制にほころびを示す生徒も現れ始めています。

ゴールデンウイークという名の、自主学習期間を過ごしたあとに君たちはどう変化するか。それが、9ヵ月後（1年後ではありませんよ）にどう響くか。自信を持って、8：40－22：00体制に復帰でき、維持できるか。まず5月13日（日）の第1回マーク模試でどういう結果を出せるか。

課題はすでに山積しています。がんばるぞ、がんばります、という掛け声だけではなく、具体的に努力してください。

以下に、07年度の進学塾ビッグバン・医歯薬ロジスティックスコースの合格実績を掲載します。個人情報保護の観点から昨今では、直接名前を載せることはできず、イニシャルのみで掲載せざるを得ないこと、またこのイニシャルの人は誰々でしょ？という質問にも教務としては、口頭でも答えられないことをご了承ください。

07 進学塾ビッグバン・医歯薬ロジスティックスコース

合格者名簿(イニシャル：苗字・名前の順)

(34名中29名合格)

《国公立大学》

大学名	合格者 (カッコ内は出身高校)
三重大学 (医学部医学科)	K・F (清風南海)
徳島大学 (医学部保健学科)	S・Y (追手門学院)
岡山大学 (歯学部)	H・A (小林聖心女子)

《私立大学 医学部・医学科》

大学名	合格者 (カッコ内は出身高校)
大阪医科大学	B・R (同志社) K・M (神戸女学院) K・S (金光学園) K・F (清風南海)
関西医科大学	B・R (同志社) K・M (神戸女学院) K・S (金光学園)
兵庫医科大学	W・S (関西大倉) B・R (同志社高校卒) K・S (金光学園) M・A (京都女子) U・H (大洲)
近畿大学	B・R (同志社) K・S (金光学園) Y・D (帝塚山) U・H (大洲)
順天堂大学	W・M (四天王寺)
帝京大学	W・S (関西大倉)
東海大学	U・J (上宮太子)
岩手医科大学	K・S (金光学園) W・S (関西大倉)
独協医科大学	W・S (関西大倉)
愛知医科大学	B・R (同志社) M・A (京都女子) U・H (大洲)
金沢医科大学	K・K (名古屋) U・H (大洲) W・H (関西大倉) N・M (清風)
川崎医科大学	M・A (京都女子)
福岡大学	O・H (岡山) N・T (西宮)
久留米大学	K・K (名古屋)

《私立大学 歯学部・薬学部・獣医学部》

大学名	合格者（カッコ内は出身高校）
大阪歯科大学	M・T（開明）
岩手医科大学（歯）	Y・S（英数学館）
奥羽大学（歯）	Y・S（英数学館） I・K（六甲アイランド）
日本歯科大学	T・Y（関西大倉）
明海大学（歯）	O・H（岡山） K・K（名古屋）
朝日大学（歯）	M・T（開明）
大谷大学（薬）	S・M（近畿大学付属） Y・A（昭英）
摂南大学（薬）	S・M（近畿大学付属）
武庫川女子大学（薬）	S・M（近畿大学付属）
帝京大学（薬）	Y・M（京都女子）
横浜薬科大学	Y・S（英数学館） M・J（秀明） G・Y（明星）
帝京平成大学（薬）	S・K（名古屋）
日本薬科大学	Y・S（英数学館） H・K（川崎医科大付属）
北陸大学（薬）	Y・S（英数学館）
第一薬科大学	Y・S（英数学館） H・K（川崎医科大付属）
麻布大学（獣医）	N・T（西宮）
日本大学（獣医）	N・T（西宮）

《私立大学・他学部》

大学名	合格者（カッコ内は出身高校）
関西医療大学（理学療法）	F・M（茨木）
岐阜医療科学大学 （保健科学部）	K・K（鶯谷）
岡山理科大学（理）	O・T（開明）

平成 19 年 5 月 6 日

進学塾ビッグバン・代表 松原好之（文責）